



☆会長あいさつ☆

2月3日は節分。恵方巻を食べ、豆まきをし、福を呼び込めたでしょうか。

先日、実施しましたPTA役員選考、また、通学かばんアンケートでは、短い集約期間の中、多数のご回答をいただき、ご協力ありがとうございました。通学かばんアンケートの集約結果については、別紙をご覧くださいと思います。

1月31日に新入生説明会が行われ、私も説明会に出席しました。先生方・生徒会からのお話を聞きながら、不安と期待でいっぱいの子供たちの姿は、新鮮でフレッシュな気持ちになりました。また、2年生のトライやる・ウィーク発表会も拝見しました。しっかりとした発表、姿勢を正して聞く姿はさすが中学生だなと思いました。

暦では立春を過ぎ、季節は春へ近づいていますが、まだまだ冬…寒い日が続いています。インフルエンザも流行しているようですので、体調には気をつけてこの冬を乗り切りたいものです。

☆校長先生のお話☆

立春を過ぎたとは言え、まだまだ寒い日が続きます。先日の震災メモリアルの日には炊き出しをありがとうございました。

さて、3年生は今週末に私学入試を控えています。多くの生徒が受験するので、みんなで支えあって臨もうと話しています。1、2年生もそれぞれの活動を行いながら、今年度のまとめの作業にも取りかかっています。また、1月末に入学説明会を行い、新入生の受け入れ準備も並行して行っているところです。

厳しい冬ですが、春がもうすぐそこまで来ています。明るい春を迎えられるよう、ご協力をお願いいたします。

☆主な行事予定(教頭先生より)☆



2/14(火)	1、2年学校給食再開	3/3(金)	三送会
2/15(水)	公立推薦特色入試	3/10(金)	卒業式
2/17(金)	2年学年保護者会	3/12(日)~13(月)	公立一般入試
2/19(日)	高専一般入試	3/19(日)	公立一般合格発表
2/20(月)	3年学校給食再開	3/21(火)	1年球技大会
2/22(水)	高専合格発表	3/24(金)	終業式
2/22(水)~24(金)	学年末テスト		

☆各学年の様子（教頭先生より）☆

1年生

1月後半から福祉学習に取り組んでいます。先日は神戸高専の先生からパラリンピック水泳選手について話を聞き、障がいを持つ方から学ぶことがたくさんあることを知りました。体験活動を通して高齢者や視覚障がい者の立場や思いを考えました。様々な学びの中から自分たちができていることを考え、実践して行ってほしいと思います。1年生最後のテストも近づいてきました。良い結果で今年度が終われるよう、ご家庭でも応援お願いいたします。

2年生

進路学習がはじまりました。空欄に適語補充の形で考えながら進んでいます。

専願とは、私立高校を（ ）にしているときで、合格すればその学校に入学が決定となります。それ以降（ ）を受検できませんし、（ ）すらできません。

といったものです。第3週以降は、修学旅行についてスタートします。現在、実行委員会で「行程」や「持ち物」について話し合いを行っています。

17日（金）に学年保護者会を実施します。よろしくお願いいたします。

3年生

卒業まであと1か月を切りました。1月は自分の進路に向けて様々なところで各自が努力できました。今月は私学入試をはじめ、推薦・特色試験、高専などの入学試験が実施されます。ここまで来るとあとは体調に十分気を付けて、『人事を尽くして天命を待つ』という気持ちで、臨んで欲しいと思います。受験生を抱える親として保護者の方々も気苦労が絶えないと思いますが、あと少しおつきあいください。よろしくお願いいたします。

【愛護部】

- ・2月1日（水）朝のあいさつ運動に多数のご参加ありがとうございました。
- ・3月1日（水）朝8時～8時15分、「神戸っ子応援団」朝のあいさつ運動を行います。おちあいプラザ北側、ゴリラ公園、滝が谷公園東口、神小東通用門にて活動します。今年度最終のあいさつ運動です。保護者の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

【文化部】

- ・1月17日（火）震災メモリアルの豚汁作りに多数ご参加いただきありがとうございました。とても好評でした。
- ・1月31日（火）入学説明会で制服等リユースを実施しました。

☆「制服等リユース」についてのお願い

リユース品の在庫が少なくなっています。提供していただける物がありましたら、離任式の日（4/10）に集めますのでお持ち下さい。処分される場合でも、ボタンやホック等は使えますのでお持ち下さい。職員室では随時受付をしています。

【副会長】

2月8日（水）会長、副会長会に参加しました。

◆◆◆新2・3年生学級委員選出について◆◆◆

- ※ 3月上旬に抽選除外の対象となる方の申請書類を配布します。
- ※ 学級委員の決定（生徒によるくじ引き）・・・4月12日（水）
- ※ 各委員長決定・・・4月中旬

次回運営委員会 3月6日（月）10:00～

恋ダンス



先日、本校2年生が体験学習でお世話になっている「のぞみ保育園」について行きました。かわいい幼児さんたちが、大勢で歓迎してくれました。中でも、5歳児さんたちはとてもしっかりしていて、私たちが子供だった頃(半世紀前…)とは違う人種？生き物？というぐらいにはっきり挨拶ができ、階段の昇降もスタスタできていたのに驚きました。

何よりもびっくりしたのは「恋ダンス」をすでにマスターしていて、歌いながら踊っている姿を見たことです。「恋ダンス」が巷で流行っているのは知っていましたが、ドラマを見たこともないし、歌もよく知りません。1, 2度映像で見たことはあるのですが、テンポ速いし、難しそうでとても踊れそうに思いませんでした。まあ、誰もおかんの恋ダンスは見たくないでしょうか。

おしゃまさんやなあ、と思って見ていたら、横にいた男の子も踊っていたので2度びっくり。私の感覚では男の子は「やあ〜！」やら「とうっ！」とか言いながら手刀を振ったり跳び蹴りをしたりしてるものだと思っていました。既成概念を覆されました。もちろん、そんなお子さんもいるのですが、皆一様ではないのですね。いろんな表現方法があって、その表し方に何の躊躇もなく無邪気に、そして、お互いに認めあっている子供たち。ほんの少しだけ覗かせてもらっただけでしたが、楽しいひとときでした。

さて、そのダンスの元歌「恋」ですが、調べてみると言葉は易しいのですが、なかなか意味深で難しい歌詞です。まさか、幼児さんがこの歌詞の意味を理解して歌っているわけではないでしょうが、子供たちに親しみやすい曲とダンスと深い内容の歌詞のバランスが、どうもしっくりこないのです。それこそが、ジェネレーションギャップというものなのでしょう。

「そんな固いこと言わんと、楽しく歌って踊れたらいいねん。」と小さい子に叱られそうです。

と、遠巻きに見ながら尻理屈をこねている私ですが、内心は「踊れたらカッコいいやろなあ」と思っています。就学前の子供たちにとっては、「おかん」よりも「おばあちゃん」に位置づけられるであろう年代。孫と一緒に「恋ダンス」が踊れたら、どんなに素敵でしょう。孫からも尊敬されるだろうな、などと絵空事を考えてしまいます。あの子供さんのお母さんは、家で一緒に踊っているのでしょうか。お父さんは歌が歌えるのでしょうか。ダンスが苦手な子供の保護者の方たちは、絵を描いたり、手遊びをしたりしてその子の得意なことを引き出してあげているのでしょうか。そんなことが子供とできたら楽しいでしょうね。考えただけでワクワクします。

中学生になった子供たちには、どうやってワクワク感を共有するのが良いのでしょうか。恋ダンス一つでおかんの幻想はどんどん深まっていくのです。

誰か、私に恋ダンスを教えてくださいませんか。